

定例会見(平成28年7月27日)

議事次第

○定例会見 代表取締役社長 宮田 年耕

○会見内容

1. 建設中路線の工事進捗状況
2. 高速1号羽田線(東品川栈橋・鮫洲埋立部)更新工事の進捗状況
3. 最新の立入逆走対策実施状況及び今後の予定
4. 提言～首都高女子50人会プロジェクト～
5. 最近の通行台数状況

○質疑応答

1. 建設中路線の工事進捗状況

【1】横浜環状北線・北西線の進捗状況(首都高施工分)

- 北 線：トンネル内装工、高架橋の橋面工、換気所躯体工、港北IC切替え工等を実施中
- 北西線：用地取得は99%契約済(平成28.6月末時点、97/98画地)
高架区間において下部工を実施中
横浜市から受託しているトンネル工事は、シールドマシンの設計・製作中



写真① 青葉側高架部
(下部工)



写真② 横浜港北JCT
(高架橋の橋面工)



写真③ 新横浜換気所
(換気所躯体工)



写真④ トンネル内装工



写真⑤ 生麦JCT
(高架橋の橋面工)

【2】晴海線の進捗状況

- 東雲運河部の桁架設工を実施中
- 豊洲地区の橋脚架設工を実施中



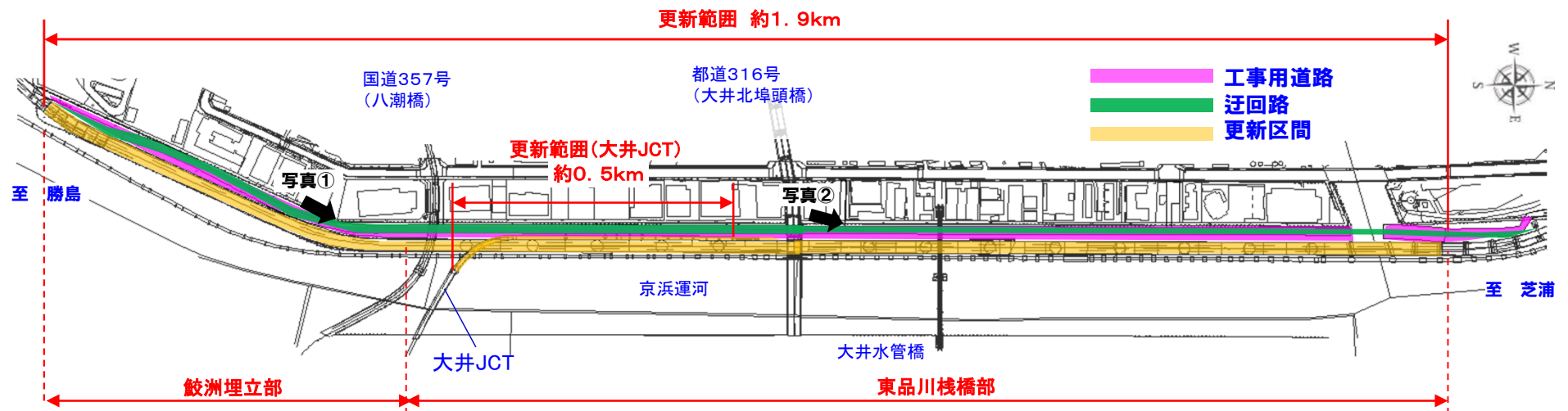
写真① 東雲運河部 桁架設工



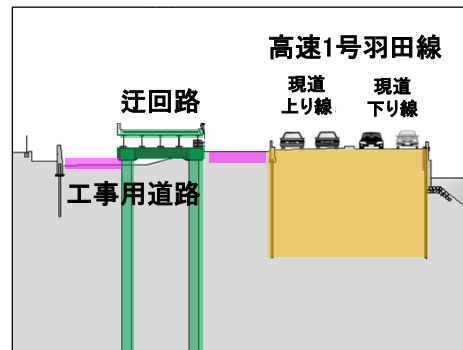
写真② 豊洲地区 橋脚架設工

2. 高速1号羽田線(東品川栈橋・鮫洲埋立部)更新工事の進捗状況

- 平成28年2月より現場着手し、迂回路の下部工、工事用道路工を実施中
- 平成28年6月8日から大井JCT通行止め開始（約40か月間）

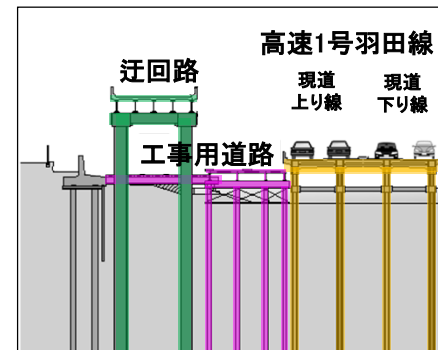


鮫洲埋立部



写真① 迂回路下部工

東品川栈橋部



写真② 工事用道路工

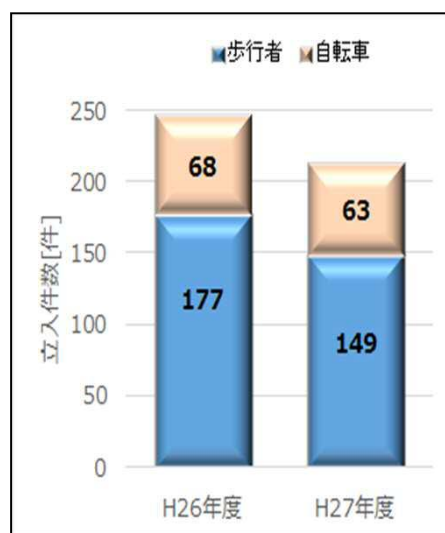
3. 最近の立入逆走対策実施状況及び今後の予定

[1] 歩行者・自転車の立入、逆走車の現状

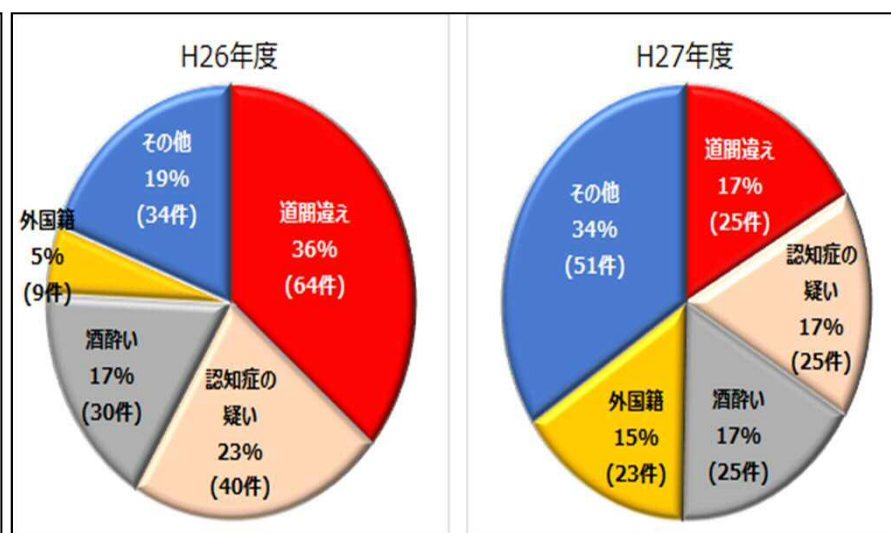
① 歩行者、自転車の立入件数

- ・H27年度の「立入件数」は歩行者 149件(前年度比28件減)、自転車 63件(同5件減)となり、どちらも減少傾向。
- ・歩行者の「要因別割合」を見ると、「道間違え」及び「認知症の疑い」は減少し、「外国籍の方」は増加した。
- ・「年齢別割合」を見ると、65歳以上の高齢者が28%を占める。

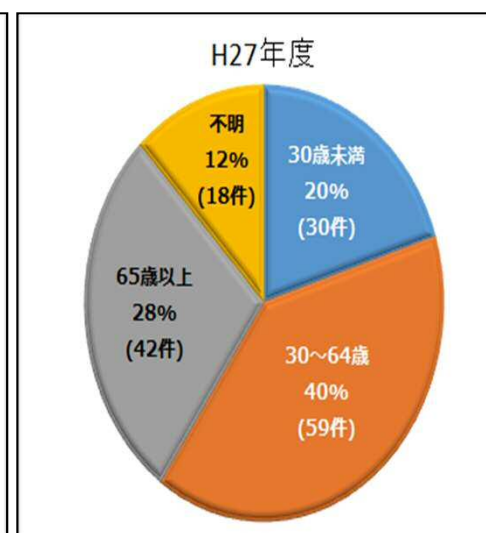
立入件数：保護件数(首都高調べ)



歩行者・自転車の立入状況



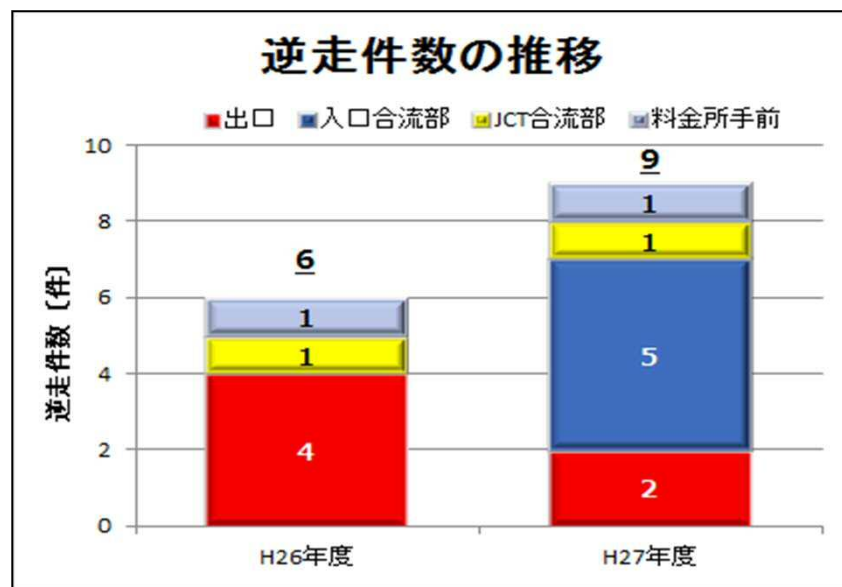
歩行者の要因別立入状況



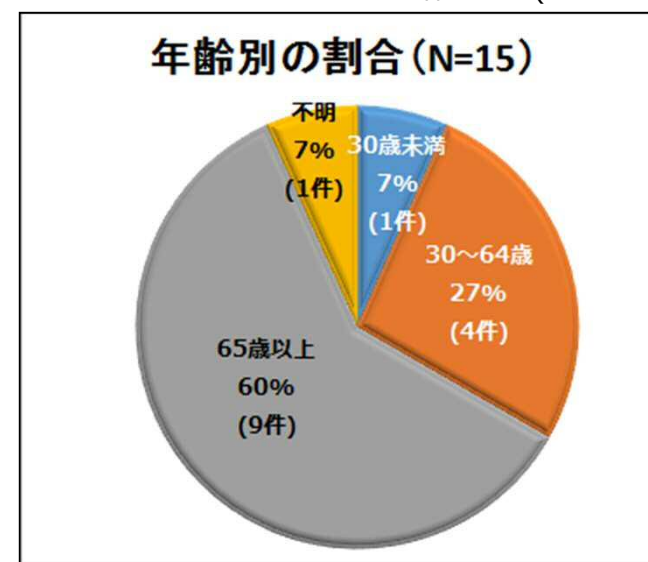
歩行者の年齢別立入状況

②逆走件数

- ・H27年度の逆走車の「保護件数」は 9件(前年度比3件増)となり、増加傾向。
- ・そのうち、「入口合流部」や「JCT合流部」での逆走が計6件発生。
- ・「年齢別割合」を見ると、65歳以上の高齢者が60%を占める。



H26、27年度 逆走件数：保護件数(警察取扱い件数)



[2]昨年度までの対策実施状況と効果

①街路接続部の立入・逆走対策(入口、出口)

- ・平成26年度末より、出入口端部に首都高出入口をより視認しやすくするため、大型注意喚起看板や進行方向を示す路面矢印等の設置を基本対策として、すべての出入口(354箇所)を対象に実施し、概ね完了。
- ・対策実施後の効果を検証したところ、月当たり「立入件数」は14.2件から7.6件と約半減。

大型注意喚起看板または横断幕



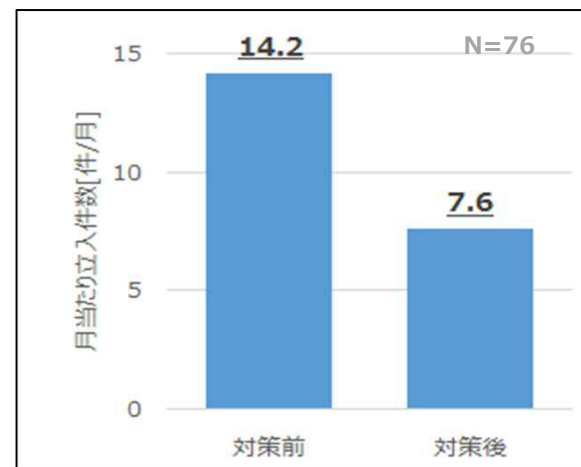
立入禁止看板

路面矢印、文字



対策実施事例(渋谷出口)

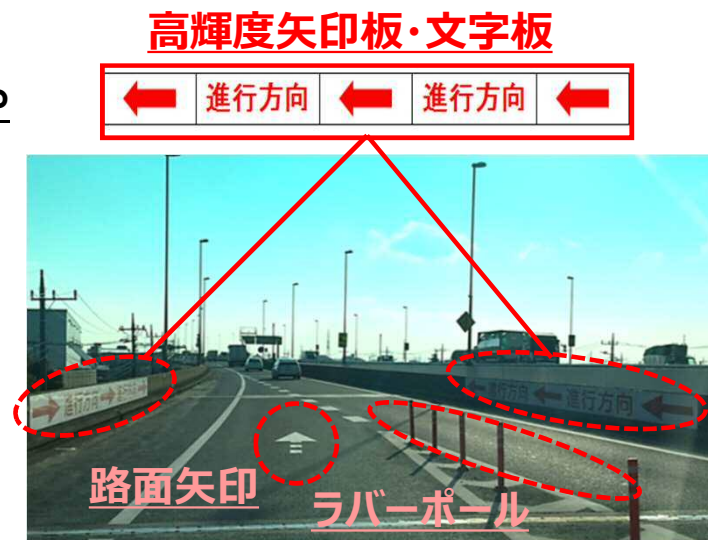
対策前後で立入実績のある箇所を集計
(集計期間：H25.4～H27.12)



基本対策実施前後の月当たり立入件数

②高速上の逆走対策(本線合流部等)

- すべての合流部(307箇所)を対象とした高輝度矢印板やラバーポールの設置等の対策を、昨年度は重大事故に繋がる危険性の高いトンネル部や逆走実績のある板橋JCTや三郷JCTなどの本線合流部(23箇所)を対象に実施。
- 対策完了後は、対策箇所での逆走は発生していない。

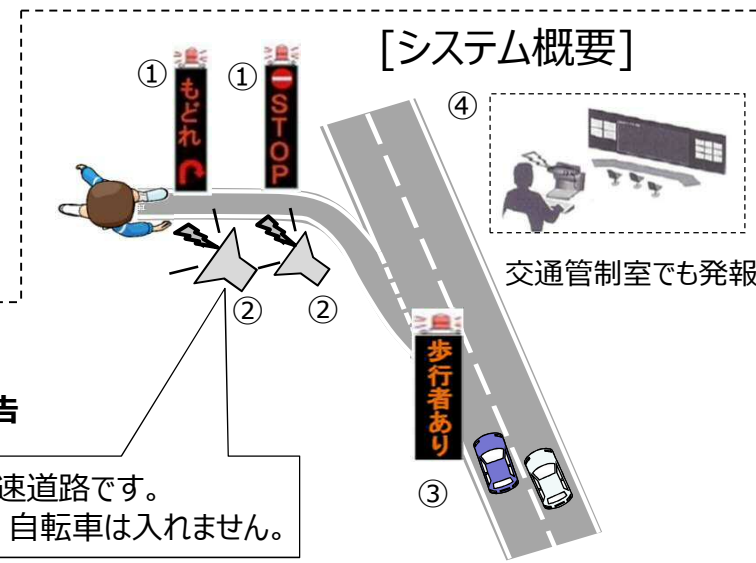


③立入、逆走検知・警告システムの試行

- 立入等の効果的な防止や発生時の被害低減のため、民間企業との共同研究を実施。
- 共同研究で試行運用した目黒、大師、護国寺では、「保護件数」が18件から3件(年換算)に減少。

- 1)立入者等検知 ⇒ ①警告表示板・回転灯、
②スピーカーからの音声により警告(2箇所)
⇒ 本線順走車にも③警告表示板・回転灯で警告
- 2)同時に、④交通管制室で発報
- 3)保護のため、交通パトロールカーが現場に出動
- 4)警告表示等に気づかず進入した立入者等を保護

ここは高速道路です。
歩行者、自転車は入れません。



[3]今年度以降の取組状況

①街路接続部の立入・逆走対策(入口、出口)

- ・4月2日に発生した芝公園(内)出口での歩行者立入による死亡事故を受け、47箇所 of 出入口を対象に今年度中を目途に以下の対策を実施予定。

(a)これまでの対策に加え立入を阻止するラバーポールの設置等
(7/27時点、33箇所で実施済)

(b)歩行者が高速道路の出入口と認識できるよう一般街路側にラバーポールや横断幕の設置等
(7/27時点、1箇所(芝公園(内)出口)で実施済)※ 但し、47箇所の出入口のうち、設置可能な37箇所を選定。



(a)の事例 (堤通(下)出口)



(b)の事例 芝公園(内)出口

- ・新たな対策として高速出口をカラー舗装で差別化することを検討。
- ・これまでのキャンペーン等に加え、増加傾向にある外国籍の方を対象にしたチラシ・ポスターを入国管理局等に配布するなどの広報・啓発活動を実施。

②高速上の逆走対策(本線合流部等)

- ・国交省・高速道路6会社で進める逆走対策とも連携するとともに、高輝度矢印板やラバーポールの設置等の対策を昨年度に引き続き、今年度以降対象分284箇所(全体307箇所のうち27年度実施した23箇所を除く箇所)のうち、平成28年度は160箇所で実施予定。
(7/27時点、10箇所で既に実施済)

③立入、逆走検知・警告システムの導入

- ・立入、逆走検知・警告システムについては、立入による被害の大きさを考慮し、歩行者等の立入実績が多い、料金所の無い出入口を優先に35箇所を選定し、平成28、29年度の2箇年で導入予定。
- ・この35箇所はできる限り前倒して実施し、効果検証をしつつ、その他の箇所への導入を引き続き検討。

導入スケジュール

平成28年度導入	8箇所(芝公園(内)出口ほか)
平成29年度導入	27箇所(鹿浜橋(下)出口、横浜駅西口出口ほか)

4. 提言～首都高女子50人会プロジェクト～

首都高女子50人会プロジェクトは、女性の観点から、ご意見やご提案を自由な発想で語っていただき、これを施策に反映することにより、女性に好きになっていただける・興味を持っていただける首都高を目指すプロジェクトです。



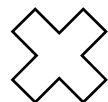
『提言 女性の視点・観点からの首都高のあるべき姿』

もっと愛される首都高のため、

わたしたち女性が首都高をメイクアップします！



首都高



女性の
視点



～首都高女子50人会プロジェクト～提言手交式

- 首都高女子50人会プロジェクトでは、女性の視点から見た首都高に対するメンバーの想いを集約した「提言」をまとめ、平成28年6月21日(火)にメンバー代表から手交。
- また、「提言」と同様に首都高女子50人会が作成したパンフレット『わたしの首都高手帖』が完成。メンバーが伝えたい首都高のおすすめスポットや情報などをまとめている。



首都高への提言



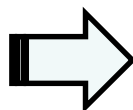
パンフレット「わたしの首都高手帖」

✿提言の趣旨

- ◆ わたしたち首都高女子50人会プロジェクトのメンバーは、平成27年9月より、ワークショップ、現場見学会などの活動を通じて首都高の取組みを体験し、理解を深め、首都高へ意見や要望を提供するとともに、活動内容を情報発信してきた。
- ◆ 本提言は、女性の視点から見た首都高に対するメンバーの想いを集約し、首都高が女性に優しい道路であるとともに、全ての人に優しい道路となるために取組むべき事項をまとめたもの。

✿基本方針

・女性視点から首都高をメイクアップ
・首都高の魅力を発信



やさしく親しみのある首都高へ
〔企業価値の向上、社会への更なる貢献 等〕

✿わたしたち女性が活動を通じて再認識できた首都高

『首都高だからできることをもっとやってほしい！』〔提言 その1〕

- 初めて知ることがたくさん！
 - ・既存施設の活用、SNS利用を積極的に！（例：首都高の裏側の施設でカフェイベント、Instagramを活用した情報発信）
 - ・子どもたちを対象とした首都高独自の学習啓発の機会を！（例：現場見学、授業訪問）
- どんな魅力をどうやって伝える？
 - ・都市のシンボル、綺麗で美しい首都高（例：ライトアップ、公園の併設、幻想的なジャンクション）
 - ・良い取り組みは、私たちにもわかるように、おしゃれなコラムでPR（例：環境対策、防災対策）
 - ・2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催はチャンス！（例：オリンピックカラーのライトアップ）

『やさしく楽しく親しみのある首都高が好きです！』〔提言 その2〕

- 首都高への理解が深まり、今まで以上に好きになりました！
 - ・お気に入りのルートを事前に見ておけば怖くない！（例：ドライバーズサイト シミュレーション動画）
 - ・スマートな運転ができる首都高が好き！（例：スマドラでドライブ講座）
 - ・助手席でも楽しめる首都高が好き！（例：桜の見えるルート、工場夜景）
 - ・優しさを感じられるよう配慮された首都高が好き！（例：P Aトイレ、育児用スペース）
- 首都高が身近に感じられるようになり、ちょっと運転してみたくくなりました！
 - ・首都高で働く人たちの顔が見えたから（例：工事現場、交通管制室、プロジェクトスタッフ）
 - ・首都高の取組みのPRでも、顔が見える工夫をするとイメージアップ

**MAKE UP
SHUTOKO!!**

もっと愛される首都高に、女性の力で、メイクアップ！



＜参考＞

プロジェクトの概要

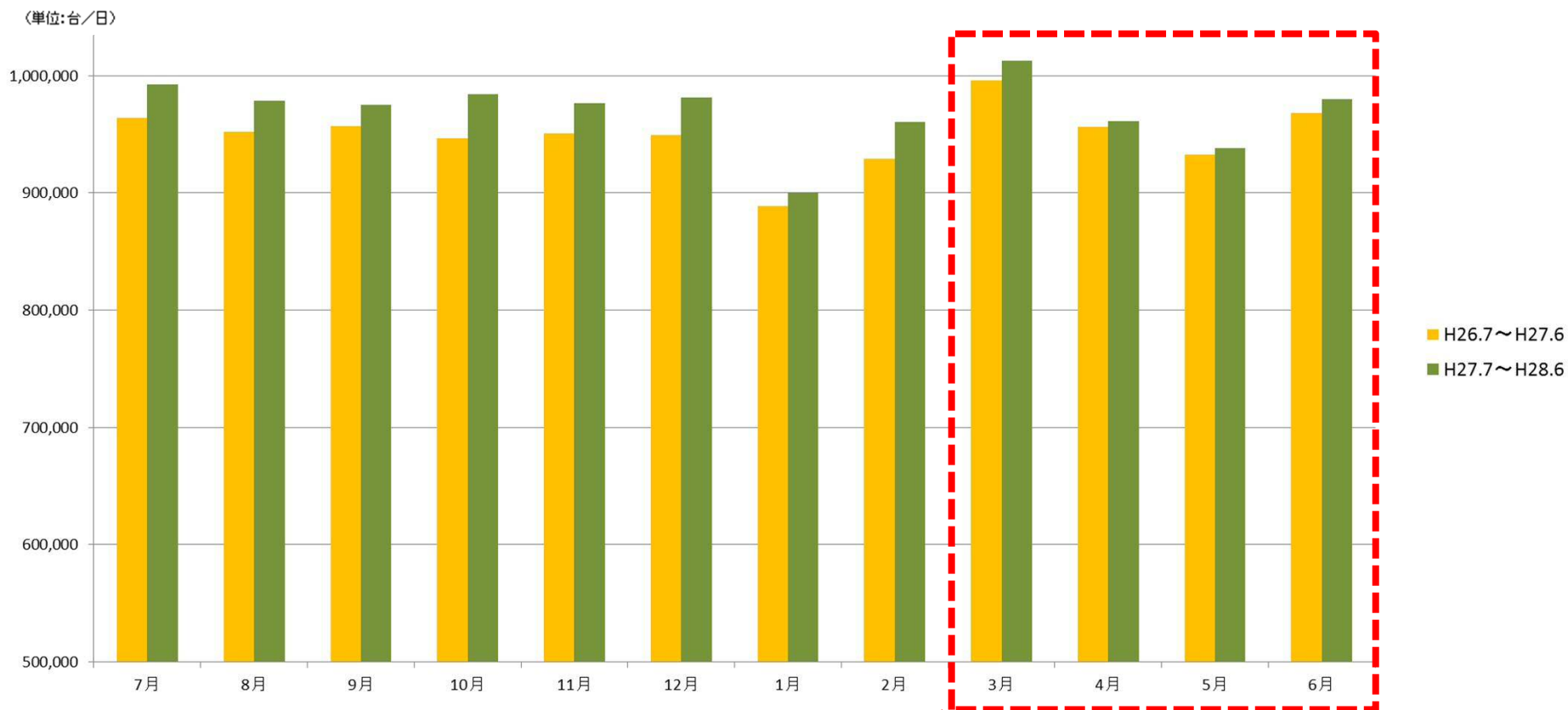
- ・プロジェクトメンバーとして、首都高に興味のある女性を募集（一般公募等により計130名）。
- ・現場見学会、夜景ツアー等、首都高への事業理解、魅力を実感していただける企画を実施し、意見・提案を引き出しやすい環境を醸成。
- ・ワークショップ、アンケート等により提示された女性の視点、観点からの意見・提案を業務改善、新規事業等として施策に反映。
- ・メンバーがさらに首都高への理解を深め、興味を持つこと等により、SNS等による積極的な情報発信を期待。

プロジェクトの活動（イベント実績）

日付	実施イベント	参加人数	概要・対象施設等
H27/9/24	第1回ワークショップ	78名	首都高のイメージ、首都高への意見・提案等
10/1	第1回交通管制施設見学会	51名	交通管制等システム見学 会社設立10周年記念施策との連携
12/13	横浜環状北線現場見学会	44名	新横浜立坑、施設モデル等見学
H28/1/21	第2回交通管制施設見学会	14名	交通管制等システム見学
2/5	首都高夜景バスツアー	58名	レインボーブリッジ、多摩川トンネル第一換気所、川崎線工場夜景等
3/13	首都高ドライブ講座 講師 竹岡 圭さん	40名	ドライビングポジション、首都高ドライブのコツ等
5/10	アドバイザー講演会 講師 田中里沙さん	33名	「日本の企業風土の中で、女性が活躍するために」
5/10	第2回ワークショップ	40名	首都高への提言、パンフレット等

5. 最近の通行台数状況

通行台数の推移(最近の状況)



	3月	4月	5月	6月
通行台数 (台/日)	1,012,622	960,828	937,982	979,688
前年同月比	101.7%	100.5%	100.6%	101.2%